

株式会社まるだい運輸倉庫の事業適応計画のポイント

2025年10月29日

- 当社は、カーボンニュートラル投資税制の取り組みとして、足柄事業所において、2026年度までに炭素生産性を2024年度比で、32.0%向上することを目指します。
- これを実現させる設備は業務用空調の更新です。
- お客様からお預かりしている荷物の温湿度管理の為に設置している空調計4台を、最新モデルに更新する予定です。それにより、従来に比べ大幅なCO2排出量を削減いたします。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2025年11月～2027年3月

2. 炭素生産性向上目標

炭素生産性を32.0%向上させる。

3. 取り組みの内容

足柄事業所の倉庫で使用している対物空調の更新を行い、炭素生産性を32.0%向上させる。

4. 支援措置

税制措置

(カーボンニュートラル投資促進税制)

<対象設備を導入する倉庫の写真>

神奈川県南足柄市 足柄事業所

